

コース登録制度の導入について（お知らせ）

学習院女子大学国際文化交流学部では、平成30年度以降の入学生を対象に、日本文化学科および国際コミュニケーション学科において（英語コミュニケーション学科を除く）、コース登録制度を導入することになりました。

1～2年生の間は、幅広い学問分野に関する基礎的な科目を履修することにより、多様な視座を身につけるとともに、研究方法、語学力などを養います。それをふまえて、3年生からは学生が自ら見出した学問的関心に応じた専門領域としての『コース』を選択し、その分野の専門性にそった学びを進めます。

コース登録制度により、「幅広い分野と出会い、多様なものの見方に触れる」という本学の魅力を維持しつつ、自分自身の学びの方向性を今まで以上に明確化することができるようになります。

各コースの概要は以下の通りです。

日本文化学科に設置されるコース

①民俗・歴史コース

民俗学や歴史学を中心に、異なる時代や外国文化を視野に入れながら、比較文化的、多面的に日本文化を研究するコース。

②日本語・日本文学コース

日本語学や日本文学を中心に、日本語の特性やその変遷、古典から近現代にいたる日本文学の諸相を研究するコース。

③芸術文化・アートマネジメントコース

日本や世界各地の美術をはじめとした芸術文化を広く対象とし、それらの特性や意義などを研究するとともに、アートマネジメントの手法等について学ぶコース。

④現代文化コース

さまざまな学問分野を横断的・学術的に学び、食、環境、情報、メディア、スポーツ、心理、市民社会などの主題をめぐって現代文化を研究するコース。

国際コミュニケーション学科に設置されるコース

①国際関係コース

政治、経済・経営、法律、マスメディアなどの社会科学分野を中心に、国際関係と国際協力について理論的、実践的に研究するコース。

②地域文化コース

ヨーロッパの各地域、アジアの各地域の言語、文化、歴史を主要な対象として、人文学的アプローチによって研究するコース。

③英語圏文化コース

英語を用いたコミュニケーションと文学を広く英語圏文化の文脈に位置づけながら、人文学

的アプローチによって研究するコース。

④ジェネラルコース

英語の運用能力を高めつつ国際コミュニケーションについて広く学び、国際文化交流のための語学力と教養を身につけるコース。